

いちごブロンド (1941)

STRAWBERRY BLONDE

メディア 映画
ジャンル コメディ ロマンس
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 98分
初公開日 1947/06/24
公開情報 セントラル

【解説】
スターになる前のR・ヘイワースが“いちごブロンド”の髪ヒロインに扮し、キャグニー扮する歯科医の10年越しの想われ人になる話で、「或る日曜日の午後」(33)のリメイクでもある。監督ウォルシュが19世紀末ニューヨークへのノスタルジアいっぱい描いたライト・コメディであり、映画の終わりに観客に主題歌を唄わせる趣向など極めてボードヴィルの的でもある。ウォルシュはその後、'48年にもう一度「或る日曜日の午後」(TV放映のみ)としてリメイクしている。友人のヒューゴに“いちごブロンド”を奪われたビフ(キャグニー)だが、10年経ち、彼女と再び親密になる機会を得ると、とんでもない悪妻である事を知り、手近にいたので結婚したという自分の細君(デ・ハヴィランド)を改めて見直し、幸福な生活を実感する。全く手前勝手な男の話だが、演じるのがキャグニーだけに憎めない(しかし、デ・ハヴィランドのどこが不満なんだーというくらい、彼女だってこの頃は美しかったのだ)。

【クレジット】			
監督	ラオール・ウォルシュ	Raoul Walsh	
製作総指揮	ハル・B・ウォリス	Hal B. Wallis	
原作戯曲	ジェームズ・ヘイガン	James Hagan	
脚本	ジュリアス・J・エプスタイン	Julius J. Epstein	
	フィリップ・G・エプスタイン	Philip G. Epstein	
撮影	ジェームズ・ウォン・ハウ	James Wong Howe	
編集	ウィリアム・ホームズ	William Holmes	
作曲	ハインツ・ロームヘルド	Heinz Roemheld	
音楽	レオ・F・フォーブス테인	Leo F. Forbstein	
出演	ジェームズ・キャグニー	James Cagney	ビフ・グライムズ
	オリヴィア・デ・ハヴィランド	Olivia De Havilland	エイミー・リンド
	リタ・ヘイワース	Rita Hayworth	ヴァージニア・ブラッシュ
	アラン・ヘイル	Alan Hale	老グライムズ
	ジャック・カーソン	Jack Carson	ヒューゴ・ベインステッド
	ジョージ・トビアス	George Tobias	ニコラス・パパラス
	ウナ・オコナー	Una O'Connor	マルキャヒー夫人
	ジョージ・リーヴス	George Reeves	ハロルド